

訂正箇所	誤	正
p.13 上から 3 行目 p.35 上から 3 行目	但し, WP/PC の検索では	但し, WO/PC の検索では
p.20 (例を除いて) 下から 3 行目	PI フィールドに表示される特許の～	PI フィールドに表示される 1 行目の特許の～
p.20 (例を除いて) 下から 2 行目	そのため, 2 行名以降～	そのため, 2 行目以降～
p.25 上から 3 行目	- 化学分野 (CHEMISTRY/FS) ～	- 化学分野 (CHEMICAL/FS) ～
p.51 下から 4 行目	CA ファイルの特許出願人は, ベーシック特許および対応特許からも情報を収録している。	CA ファイルの特許出願人はベーシック特許から収録されている。 しかし, 特許出願人名のない米国公開特許がベーシック特許の場合は, 相当する米国登録特許が対応特許として収録される際に出願人を追加入力する。
p.55 上から 1 行目	USPATOLD フィルの回答を～	USPATOLD ファイルの回答を～
p.55 一番下の枠内	CAplus/CA ファイルは 1 レコードがファミリー単位であり, 特許出願人情報はベーシック特許および対応特許情報から収録している。 今回の例では, US3781282 の対応特許である DE2202227 より特許出願人情報を収録しているため回答が得られた。	CAplus/CA ファイルは 1 レコードがファミリー単位であり, 特許出願人情報はベーシック特許から収録している。 今回の例では, US3781282 の対応特許である DE2202227 が CAplus/CA ファイルではベーシック特許であり, DE2202227 より特許出願人情報を収録しているため回答が得られた。
p.64 データ入力プロセスの表で CA ファイルの登録時	米国登録特許および他国の対応特許収録時に権利が譲渡されていれば, 出願人名を PA と会社名(/CO) の両フィールドに収録	米国登録特許に権利が譲渡されていれば, 出願人名を PA (出願人) と会社名(/CO) の両フィールドに収録
p.64 検索機能と利用可能なファイルの表	標準化された出願人データなどで検索できる ・INPADOCDB/INPAFAMDB : /LSPA	・INPADOCDB/INPAFAMDB : /PAS
p.87 上から 2 行目	EPFULL ファイルでは～	PCTFULL ファイルでは～
p.87 PCT 出願の収録状況の表で PCTFULL ファイルのカラム	WOA3	削除
	追加情報	
p. 39 一番下の行	* /IPC の検索対象フィールド - USPATFULL ファイルでは IPC1, IPCR フィールドが対象となる。 (IPC1-2 フィールドは対象にならない) - USPAT2 ファイルでは IPC1-2, IPCR フィールドが対象となる。 (IPC1 フィールドは対象にならない)	